

# 緑の風 FAX版



NO. 109 2022年3月9日 JR東労組

JR 東労組ホームページ

## 三鷹事件 異議申し立ての棄却決定に怒！

～えん罪のない社会を実現に向けて共にたたかおう～

3月1日、東京高等裁判所は、三鷹事件再審弁護団が提出していた異議申し立てに対し、棄却決定を行いました。

2019年7月31日、東京高等裁判所は再審決定を認めない決定を行い、再審弁護団が異議申し立てを行っていました。今回の異議申し立て棄却決定を受けて特別抗告を作成し、3月7日に最高裁判所に申し立てを行い、8日に記者会見を行いました。

三鷹事件は、たたかう労働組合の壊滅を狙った事件であり、「えん罪・JR浦和電車区事件」と本質は同じです。JR 東労組は「三鷹事件研修」を積み重ね、「三鷹事件を支援する会」と連帯してきました。

今後も JR 東労組と賛同する内外の皆さんと連帯し、美世志会と共にえん罪のない社会を実現しましょう！



三鷹事件とは・・・

1949年7月15日、21：23に三鷹電車区（当時）に留置中だった7両編成の無人電車が暴走し、6名が死亡、20名が重軽傷を負った事件。事件直後、警察は電車を暴走させたのは日本共産党による計画的な犯行と断定し、共産党員であった国鉄労働者9名と非共産党員であった竹内景助さんを逮捕。10名は「電車転覆致死罪」で起訴され、一審判決では竹内さんを無期懲役、他の9名を無罪とした。第二審では一審判決を破棄し、竹内さんを死刑判決。最高裁も上告棄却。無実であるにもかかわらず死刑判決を受けた竹内さんは、再審を求め続けたが、1967年1月18日に45歳の若さで無念の獄死を遂げた。

事件当時は朝鮮戦争反対のデモ行動が全国で活発だった。また経済の立て直しのため10万人在籍した国鉄の人員整理も行っており、「松川事件」「下山事件」と合わせて三大謀略事件と言われている。

真実に目を向け、今起きていることを議論しよう！